

第 65 回 関西学生賞典総合馬術大会

第 47 回 関西学生複合馬術大会

実施要項(改)

主催：関西学生馬術連盟連盟

1. 期 日

2022 年 7 月 2 日 (土) ～ 7 月 3 日 (日)

2. 後援予定

公益財団法人三木山人と馬とのふれあいの森協会
カバロ神戸、鷹野運送株式会社、乗馬プラザホースツリー、日本農産工業株式会社
兵庫県馬術連盟

3. 会 場

三木ホースランドパーク
〒673-0435 兵庫県三木市別所町高木 TEL：0794-83-8110

4. 競技種目及び日程 (競技日程は都合により変更することがある)

第一日目 (7 月 2 日)

- 第 1-1 競技 学生賞典総合馬術競技 [馬場馬術競技]
FEI 総合馬術競技 1 スター(1*) 2021 馬場馬術課目
- 第 2-1 競技 複合馬術競技 [馬場馬術競技]
J U E F 学生選手権馬場馬術課目 2018
- 第 3 競技 馬場馬術競技 B J E F 馬場馬術競技 A2 課目 2013(2022 年更新版)
- 第 4 競技 馬場馬術競技 A J E F 馬場馬術競技 L1 課目 2013(2022 年更新版)
- 第 1-2 競技 学生賞典総合馬術競技 [障害馬術競技]
553 条 【H-110 以下/W-120 以内】
オフィシャルウォーク

第二日目 (7 月 3 日)

- 第 1-3 競技 学生賞典総合馬術競技 [ダービー競技]
277 条 1 及び 2、基準表 A 【H-100cm 以下/W-110cm 以内】
- 277 条 1. この競技は 1,000m 以上、1,300m 以下の走行距離にて、飛越数の 50% 以上が自然障害で構成されたコースで行われ、走行は 1 回のみとし、実施要項に明記されている場合はジャンプオフを 1 回だけ行う。
- 277 条 2. この競技は基準 A か基準 C にて審査を行う。基準 C にて審査する場合は規定タイムを設けず、制限タイムのみとする。コース全長が障害馬術規程第 239 条 3 に定める制限タイムの要件を超える場合は、競技審判団の判断で制限タイムを延長することができる。
- 第 5 競技 障害飛越競技 B
基準表 A 238 条 2.1 【H-80cm 以下/W-90cm 以内】
- 第 6 競技 障害飛越競技 A
基準表 A 238 条 2.1 【H-100cm 以下/W-110cm 以内】
- 第 2-2 競技 複合馬術競技 [障害馬術競技]
553 条 【H-100cm 以下/W-110cm 以内】

5. 資格

KSEF 競技会規程による。(下記抜粋)

選手は関西学生馬術連盟に加盟している大学馬術部に所属する学生であること。

尚、総合馬術競技参加選手は 2022 年度の JUEF 選手登録をしており、且つ申込締切日において、JUEF 騎乗者資格 SA 級或いは JEF 騎乗者資格 B 級以上を取得していること。

(資格申請中の場合、JUEF および JEF へ登録申請済であること。)

選手は何らかの傷害保険に加入していること。

申込み時において、未成年者(18 歳未満)は保護者の承諾書を添付すること。

参加馬匹は 2022 年 4 月 30 日現在、全日本学生馬術連盟の登録馬であり、全日本学生馬術連盟に乗馬登録料を納めている馬匹であること。

6. 参加条件

総合馬術の各競技(馬場馬術競技、ダービー競技、障害馬術競技)のうち、1 競技または 2 競技に部分参加することも可とする。この場合、JUEF の選手登録を必要とせず、また、指導者による騎乗も可とする。但し、指導者が騎乗する馬匹には選手の騎乗を認めない。

総合馬術の各競技(馬場馬術競技、障害馬術競技)において失権した人馬についても、障害馬術競技、ダービー競技への出場を認める。(但し、オープン参加となる)

関西学生賞典総合馬術大会に参加した選手あるいは馬匹は関西学生複合馬術大会には参加できない。

7. 規定

JEF 最新競技会規程、FEI 競技会規程、JEF 獣医規程、獣医規定実施規則、KSEF 競技会規程および KSEF 大会規定を適用する。

ダービー競技の馬装に関しては総合規程 539 条 3 のクロスカントリーの項目を適用することとする。

第 1 競技のダービー競技は 3 反抗失権、障害馬術競技は 2 反抗失権とする。

その他の障害競技については 3 反抗失権とする。

8. 賞典

KSEF 規程及び KSEF 大会規定を適用する。尚、表彰式には正装で参加することとし、正当な理由無く参加しないものは入賞の資格を失うことがある。

9. 服装

服装は JEF 最新競技会規程による。

特に障害競技においては、必ず固定式顎紐付き乗馬用防護帽を正常に着用することとし、全選手エアバックベストの着用を推奨する。

・総合馬術競技種目

馬場馬術競技においては、**固定式顎紐付き乗馬用防護帽の着用を義務づける。**

ダービー競技においては、耐久用保護用ヘッドギア、長袖服着用、メディカルカード、**ボディプロテクターの着用を義務づける。**エアバックベストの着用を推奨する。

障害馬術競技においては、**固定式顎紐付き乗馬用防護帽の着用を義務づける。**

・複合馬術競技種目

固定式顎紐付き乗馬用防護帽の着用を義務づける。

また、JUEF 騎乗者資格 SA 級或いは JEF 騎乗者資格 B 級以上を持たない選手については、障害競技(複合馬術競技[障害馬術競技]・障害飛越競技 A・障害飛越競技 B)において、**エアバックベストの着用も併せて義務づける。**

10. 申込み

参加申込みおよび学内オーダーは所定のエントリー用紙・オーダー表により6月14日(火)必着で、KSEF総務まで競技場への馬匹入厩届けを添えてE-MAILにて提出すること。

送付先:ksef.soumu@gmail.com

エントリー料・入厩料については、エントリー提出後大会開催日の前日までに銀行振込みにて支払うこと。但し今大会は、エントリー提出後に大学として全競技への参加を見合わせる事となった場合には、エントリー料などの支払いを免除し、すでに支払い済みの場合は返金する。

11. 参加料

■エントリー料

[総合馬術/第1競技] 1エントリーにつき10,000円とする。尚、オープン参加において1種目参加の場合は5,000円、2種目参加の場合は9,000円とする。

[複合馬術/第2競技] 1エントリーにつき9,000円とする。

[複合馬術/第2競技以外] 1エントリーにつき5,000円とする。

■入厩料 1頭につき5,000円とする。

■馬房使用料 1頭につき6,000円とする。

■振込先

みずほ銀行 出町支店 (店番587) 普通口座 2209654
名義人：関西学生馬術連盟

12. 変更及び予備馬登録及び変更

エントリーの変更については馬か人のどちらかのみ、前日の打ち合わせ会にて受付を行なう。エントリー変更料は2,000円とし、收受については打ち合わせ会にて指示する。

大学間の出番の変更については、やむをえない理由で大会実行委員会が認めた場合に限られる。
各大学最大2頭までの予備馬登録を認める。入厩届の最下部に予備馬と付記すること。入厩日までに登録馬に故障等がある場合、総務委員に連絡後、登録馬に代えて予備馬を入厩させることが出来る。但し、エントリーの馬匹を超えて入厩させてはならない。また、予備馬に変更する場合、打ち合わせ会にて報告するとともに、所定のエントリー変更料が発生する。

13. 安全等

参加大学は競技会場に来る総ての学生についてメディカル名簿に記入し、第1回打ち合わせ会までに提出すること。

参加者は健康保険証(コピー可)を持参のこと。

参加者は競技施設内でメディカルカードを常に携帯すること。

既往症のある参加者は常備薬も携帯すること。

馬を馬房から出す時や引き馬時は必ず固定式顎紐付き保護用ヘッドギアの着用を義務づける。

人馬の事故について応急の処置はするが、主催者はその責任を負わない。

14. 入退厩

入厩期間は7月1日(金)～7月3日(日)までとする。

入厩馬匹の健康手帳及び乗馬登録証を入厩後速やかに競技会本部へ提出すること。

入厩期間中は決められた区域外への馬匹の立ち入りを禁止する。

本競技会では競技実施中も含めて退厩することが出来る。作業に際しては他の馬匹に細心の注意を払うこと。

7月3日(日)競技終了後から19:00までの間に連盟幹事による退厩審査を行なうので、各大学1名が必ず立ち会うこと。

全馬匹分の健康手帳及び乗馬登録証は退厩審査終了後に返却する。

15. 防疫

参加者は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、KSEF の定める新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守の上、誓約書並びに行動記録の提出を徹底すること。

尚、誓約書及び行動記録の提出は当連盟公式HP (<https://www.ksef.jp>) より行うこと。

参加馬匹はインフルエンザ、日本脳炎の予防接種が適正に行なわれていること。

[三木ホースランドパーク入厩条件]を満たしていること。

www.miki-hlp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/03/file_n_006_v4.pdf

16. 運動

馬場開放については馬場使用計画に明示する。尚、混雑緩和の為に運動時間および運動場所を大学毎に指定することがある。

準備運動馬場の頭数制限については打ち合わせ会にて指示する。

練習障害馬場にクロス障害を常設する。その為、垂直障害/オクサー障害をクロス障害にしないこと。

また、常設する垂直障害、オクサー障害における形状、設置場所を変えて使用する場合には、必ずスチュワードの許可を得ること。なお、競技日においての変更は許可されない。

事故防止の為、準備運動馬場への入場を制限する。各大学に2枚の腕章を配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。なお、準備運動馬場1人馬につき1枚の腕章を準備運動馬場入口にて監督・コーチ専用として配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。走行終了後に必ず腕章を返却すること。騎乗中の監督・コーチについては腕章を必要としない。また、選手については腕章の着用義務は無い。

スチュワードの指示に従うこと。

17. 厩舎

敷料はチップとなっており、施設にて用意する。換えのチップについては入厩期間中に2袋までを配布する。

電気機器の使用時には安全に留意すること。

18. その他

大会は晴雨にかかわらず実施する。但し、雷の場合は中断および実施をしないことがある。

要項に記載された事項の変更並びにこの要項に記載の無い事項については打合せ会時の決定が優先される。

自転車及びオートバイ等は所定の駐輪場に駐車すること。

※厩舎地区及び中庭、競技場周辺への乗り入れは固く禁止されているのでご注意ください。

モラルのある行動を心掛けること。

大会最終日の午後は馬運車の移動の邪魔になるので、厩舎地区に自家用車などの車両は駐車しないこと。

三木HLPが求める「退厩日の車両の移動について」に準拠することとする。

出場順番は連盟で決定する。

総合馬術大会参加大学は7月3日(日)第1-3競技 学生賞典総合馬術競技[クロスカントリー競技](開始予定時間8時、集合予定時間7時)において、フェンスジャッジ(大学馬術部OBもしくはJEF審判資格を有している者が望ましい。)2名の手配をお願いする。

エントリーと併せてフェンスジャッジ2名の氏名を6月14日(火)までに連盟に提出すること。

第1回目の打ち合わせ会は7月1日(金)17:00より競技補助員控え室で行う。各大学の主将(又は責任者)は必ず出席すること。

その後の打ち合わせ会は、学生賞典総合馬術競技[障害馬術競技]終了後に行う。

競技初日の打ち合わせ会時に、総合馬術競技に出場する選手は、身につけるメディカルカード、耐久用保護用ヘッドギア、バックガードを持参して全員参加すること。

オフィシャルタイムを大会本部にて掲示するので必ず確認すること。
配布された選手用ゼッケンはクロスカンントリー競技の際に必ず装着すること。
三木ホースランドパーク内は、全域禁煙であるので徹底すること。
厩舎・備品等の使用には細心の注意を払うこと。また、万一破損した場合は直ちに大会本部まで届け
出ること。
三木ホースランドパークの施設の利用心得を遵守すること。
門限は22:00とする。

以上